

公認ボート指導員の取得講習（専門教科）の静岡県開催について

本文書の内容は、「予備調査」であり、正式な申込ではありません。

平成22年度、日本体育協会公認スポーツ指導員（ボート）の資格取得講習を開催予定です。この資格はボート競技における指導者3資格（コーチ、指導員、インストラクター）の1つであり、公に認められた、競技者育成のための重要な資格です。別紙資料を参照の上、予備調査にご協力ください。

内 容 22年度 公認指導員講習の静岡県での開催 県開催申込期間 6/1~30
(理由)

- ・平成25年度より国体監督資格に公認指導員、公認コーチの資格が必要。
- ・競技経験のない高校指導者は公認コーチを取得できない。
- ・専門教科は30時間の集合研修、10時間のレポート課題。有効期限4年。
共通科目は通信教育により、35時間の研修。有効期限1年。
取得費用 共通¥21,000、専門¥14,700
優秀指導者育成の補助金により、受講者へ一部補助の可能性あり
※有効期限を考慮すると先に専門を取得しておく方が確実。
- ・地方開催の場合、20名程度の受講者が必要。

開催日程 1泊2日を年度内に2回実施（予定、期日未定）

申込み 平成22年1月末日を第一次〆切とします
氏名・所属団体・競技歴（指導歴）・年齢をメールにて連絡ください。

別紙資料 ① ボート指導者の区分
② 平成14年度開催時のカリキュラム

参考情報 <http://www.japan-sports.or.jp/coach/index.html>

担当 静岡県ボート協会
普及委員長 鈴木政晴
問合せ・連絡先
email@hamamatsubc.com

ボート指導者の区分

名称	公認ボートコーチ	公認ボート指導員	認定ボートインストラクター
養成担当	(社)日本ボート協会 (財)日本体育協会	(社)日本ボート協会 (財)日本体育協会 都道府県ボート協会	(社)日本ボート協会 都道府県ボート協会
役割	国体、インターハイ等の全国大会に出場レベルクルーの指導。能力と資質に合った指導で有望競技者を育成	学校・地域クラブの指導者として、初心者から中級レベルの競技者を対象に、ボートの基本指導と安全教育をつうじ、各人の能力を引き出し育成する。	市町村民レガッタやボート教室等で、基礎的技術と安全指導にあたる。
受講資格	競技歴3年以上、且つ日本または都道府県ボート協会が主催する大会出場歴を有する者。若しくは公認ボート指導員資格を有し、指導歴3年以上を有する20歳以上の男女。競技者育成のために、より高度な知識・技能の習得に意欲ある者で、都道府県ボート協会が推薦する者。	競技歴または指導歴2年以上を有する者、若しくは認定ボートインストラクターの資格更新歴を有する18歳以上の男女で、ボート競技及びボート競技指導者としての基礎を学ぶ、または学び直す意欲のある者。	地域ボートクラブやボート教室等でのボート競技体験、または指導経験を1年以上有する18歳以上の男女。若しくは日本ボート協会公認審判員資格を有する者で、市町村民レガッタなど地域ボート活動に於いて、基礎的技術と安全指導に積極的に関わる意欲のある者。
講習内容	共通科目 I・II・III 集合 40時間 自宅 112.5時間 合計 152.5時間 専門科目 集合 40時間 自宅 20時間 合計 60時間	共通科目 I 通信教育 35時間 専門科目 集合 30時間 自宅 10時間 合計 40時間	安全、実技 集合 8時間
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 【講習】・指導者とは ・コーチング論 ・医学 ・安全対策 ・ローイング技術とリギング ・フィットネス ・艇、用具の構造と取り扱い 【実習】・リギング ・コーチング ・フィットネストレーニング </div>	
養成数	100名	200名	300名
受講料	共通科目 18,900円 専門科目 10,500円 合計 29,400円 交通費、宿泊費は別途	共通科目 21,000円 専門科目 14,700円 合計 35,700円 交通費、宿泊費は別途	10,000円 合計 10,000円 交通費、宿泊費は別途
有効期間	4年間	4年間	4年間
更新	資格更新を希望する者は、資格有効期限内に最低1回は下記のいずれかを履行していなければならない。 ①日体協および都道府県体協が、更新に必要な義務研修と定め開催する講習会の受講。②日本ボート協会が開催、および認める義務研修の受講、若しくは講師や発表者としての参画。③日体協公認・競技別指導者資格および、日本ボート協会認定指導者資格の養成講習会講師または補助講師として参画。		資格更新を希望する者は、資格有効期限内に日本ボート協会が認定若しくは指定した研修を、最低1回は受講しなければならない。

平成14年度 C級スポーツ指導員養成講習会 科目日程表

第1日 (11/16 土) 海津文化センター

8 : 30 ~ 10 : 00 (1.5h)	スポーツ指導者の位置づけと役割 (内藤元巳)
10 : 00 ~ 12 : 00 (2.0h)	選手育成の安全と対策 (西尾久也)
13 : 00 ~ 14 : 30 (1.5h)	ボート競技の安全と対策 (梅岡克次)
14 : 30 ~ 17 : 30 (3.0H)	救急・救命実習 (海津消防組合消防本部)
18 : 30 ~ 21 : 30 (3.0H)	トレーニング計画の立て方 (西尾久也)

第2日 (11/17 日) 長良川サービスセンター

8 : 00 ~ 12 : 00 (4.0H)	正しいリギングと艇の修理 1-① (今次直樹)
13 : 00 ~ 17 : 00 (4.0H)	正しいリギングと艇の修理 1-② (今次直樹)
17 : 00 ~ 19 : 00 (2.0H)	身体機能と安全 (田嶋正孝)

第3日 (12/14 日) 長良川サービスセンター

8 : 00 ~ 12 : 00 (4.0H)	体力トレーニング 1-① (岩月孝敏)
13 : 00 ~ 16 : 00 (3.0H)	体力トレーニング 1-② (岩月孝敏)
16 : 00 ~ 17 : 30 (1.5H)	健全な地域クラブ組織の設立・運営 1-① (古川宗寿)
19 : 00 ~ 21 : 30 (2.5H)	健全な地域クラブ組織の設立・運営 1-② (古川宗寿)

第4日 (12/15 日) 長良川サービスセンター

8 : 00 ~ 10 : 00 (2.0H)	効果的なコーチング法 (杉藤洋志)
10 : 00 ~ 12 : 00 (2.0H)	ローイング技術 1-① (杉藤洋志・古川宗寿)
13 : 00 ~ 17 : 00 (4.0H)	ローイング技術 1-② (杉藤洋志・古川宗寿)
17 : 00 ~ 18 : 30 (1.5H)	検定試験 (検定員: 鈴木崇司、渡邊孝憲)